

平成15年度当初予算案

主要事項説明資料

企画環境部

主要事項説明資料目次

企画環境部

頁	事業名	担当課(室)
企画 1	水環境理解促進事業費	企画総務課
2	水環境保全ネットワーク事業費	
3	水問題国際貢献事業費	
4	政策研究事業費	企画参事(政策調整担当)
5	政策ベンチャー事業費	
6	新京都市総合計画推進費	企画参事(政策調整担当) 企画参事(計画・府民参画担当)
7	丹後リゾート公園(仮称)整備費	企画参事(計画・府民参画担当) 土木建築部公園緑地課
8	府民参画行動推進費	企画参事(計画・府民参画担当)
共通 9	IT施策の推進	共通
企画10	けいはんな新産業フロンティア創出事業費	文化学術研究都市推進室
11	学研都市子供サイエンススクール推進事業費	
12	山陰本線複線化整備事業費	
13	山陰本線駅舎整備費補助金	交通対策課
14	京都市高速鉄道建設促進支援事業費	
15	鉄道駅舎バリアフリー化設備整備事業費	
16	生活交通バス路線等維持対策事業費	
17	不法投棄等防止対策事業費	不法投棄等特別対策室
18	生活排水処理対策費補助金	循環型社会推進課
19	循環型社会形成推進事業費	
20	身近な水環境づくりモデル事業費	環境管理課
21	京と地球の共生推進事業費	環境企画課
22	地球温暖化防止活動推進員活動支援事業費	
23	エコファミリー推進事業費	
24	府民参加型自然エネルギー普及促進事業費	
25	屋上緑化検討費	
26	陝西省植樹協力事業費	
27	ダイオキシン総合対策費	循環型社会推進課
共通28	ポスト水フォーラム関連施策の推進	共通

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	水環境理解促進事業費												
予算額	5,000千円	新規・継続の別	新規										
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 第3回世界水フォーラム開催を契機に制作される「京都インクライン物語（仮題）」の上映を通じて京都の水に対する取組を紹介することにより、水の重要性についての府民の理解と自主的な取組を促進する。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1" data-bbox="416 875 1358 1570"> <tr> <td data-bbox="416 875 555 958">制 作</td> <td data-bbox="555 875 1358 958">「京都インクライン物語（仮題）」制作支援委員会</td> </tr> <tr> <td data-bbox="416 958 555 1200">内 容</td> <td data-bbox="555 958 1358 1200"> <ul style="list-style-type: none"> ・約70分（コンピューターグラフィックス10分、アニメ30分、実写30分） ・琵琶湖疏水に関わった青年技術者田辺朔郎や北垣国道京都府知事の活動を、現代の京都に住む少女がタイムスリップして、計画から完成までをレポートする。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="416 1200 555 1283">完成予定</td> <td data-bbox="555 1200 1358 1283">平成15年2月</td> </tr> <tr> <td data-bbox="416 1283 555 1406">上映計画</td> <td data-bbox="555 1283 1358 1406">・府立高校や京都文化博物館において、高校生や府民を対象に上映する</td> </tr> <tr> <td data-bbox="416 1406 555 1570">備 考</td> <td data-bbox="555 1406 1358 1570">・第3回世界水フォーラムにおいて開催される水フェア「水のえん 2003 in 京都」（平成15年3月21日～23日開催、会場：みやこめッセ）で無料上映の予定。</td> </tr> </table>			制 作	「京都インクライン物語（仮題）」制作支援委員会	内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・約70分（コンピューターグラフィックス10分、アニメ30分、実写30分） ・琵琶湖疏水に関わった青年技術者田辺朔郎や北垣国道京都府知事の活動を、現代の京都に住む少女がタイムスリップして、計画から完成までをレポートする。 	完成予定	平成15年2月	上映計画	・府立高校や京都文化博物館において、高校生や府民を対象に上映する	備 考	・第3回世界水フォーラムにおいて開催される水フェア「水のえん 2003 in 京都」（平成15年3月21日～23日開催、会場：みやこめッセ）で無料上映の予定。
	制 作	「京都インクライン物語（仮題）」制作支援委員会											
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・約70分（コンピューターグラフィックス10分、アニメ30分、実写30分） ・琵琶湖疏水に関わった青年技術者田辺朔郎や北垣国道京都府知事の活動を、現代の京都に住む少女がタイムスリップして、計画から完成までをレポートする。 												
完成予定	平成15年2月												
上映計画	・府立高校や京都文化博物館において、高校生や府民を対象に上映する												
備 考	・第3回世界水フォーラムにおいて開催される水フェア「水のえん 2003 in 京都」（平成15年3月21日～23日開催、会場：みやこめッセ）で無料上映の予定。												
担当課・係名	企画総務課 第3回世界水フォーラム推進室	課・係直通電話番号	075-414-4379										

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	水環境保全ネットワーク事業費		
予算額	2,500千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 世界水フォーラムの成果や京都水宣言（仮称）の宣言内容を踏まえ、琵琶湖・淀川流域をはじめ、府内の各流域における良好な水環境を保全するため、流域府県等との連携、府内流域毎の水環境保全の取り組みに支援するとともに、水環境保全等に取り組んできた団体等を表彰する制度を創設する。</p> <p>2 事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>「琵琶湖・淀川水環境保全ネット」による流域府県等との連携の推進 流域府県等が中心となって、琵琶湖・淀川水環境保全ネットを組織し、水質管理、水辺環境保全などについて、協議、調整等を行い、新たな施策展開に繋げる。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>「府民水辺環境ネット」による府民主体の身近な水環境保全活動の推進 府内の流域毎にNPO等の府民を主体とする身近な水辺環境を保全・継承するための「府民水辺環境ネット」を組織し、水辺環境の調査、啓発、上下流相互の住民の交流の展開を図る。 ・府内の河川毎3ヶ所にモデル的に「府民水辺環境ネット」を組織 ・大学、研究機関、府の環境部門等の指導により、豊かな水辺環境を創造・保全するための調査や活動等を実施するとともに、事例発表会の開催、事例集の作成</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>水に係る優れた活動に対する表彰 名水の保全や水源地を守る活動などの地域における模範的な水環境保全活動や水に関わる先導的な取組、国際貢献活動などで顕著な功績のあった団体等を表彰し、水問題に対する府民意識や府民活動の向上を図る。</p> </div>		
担当課・係名	企画総務課 第3回世界水フォーラム推進室	課・係直通電話番号	075-414-4379

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	水問題国際貢献事業費												
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規										
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 世界水フォーラムの開催を契機に、開催地京都府として、世界の水問題の解決に向けて活動する府内のNPO等団体に対し、当該国際貢献活動を支援し、活動の促進を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1" data-bbox="387 916 1401 1444"> <tr> <td data-bbox="387 916 528 999">実施主体</td> <td data-bbox="528 916 1401 999">(財)京都府国際センター</td> </tr> <tr> <td data-bbox="387 999 528 1081">助成先</td> <td data-bbox="528 999 1401 1081">水に関わる国際貢献活動を行う団体等</td> </tr> <tr> <td data-bbox="387 1081 528 1162">対象事業</td> <td data-bbox="528 1081 1401 1162">上記団体等が行う世界の水問題解決に資する活動等</td> </tr> <tr> <td data-bbox="387 1162 528 1364">要件</td> <td data-bbox="528 1162 1401 1364">次のいずれにも該当するもの 府内に事務所を置く団体等が行う事業であること 事業の成果を広く府民に公開できる事業であること 営利或いは政治的・宗教的行為を目的とする事業でないこと</td> </tr> <tr> <td data-bbox="387 1364 528 1444">対象額</td> <td data-bbox="528 1364 1401 1444">1件につき30万円以内(但し、対象事業費の1/2以内)</td> </tr> </table>			実施主体	(財)京都府国際センター	助成先	水に関わる国際貢献活動を行う団体等	対象事業	上記団体等が行う世界の水問題解決に資する活動等	要件	次のいずれにも該当するもの 府内に事務所を置く団体等が行う事業であること 事業の成果を広く府民に公開できる事業であること 営利或いは政治的・宗教的行為を目的とする事業でないこと	対象額	1件につき30万円以内(但し、対象事業費の1/2以内)
実施主体	(財)京都府国際センター												
助成先	水に関わる国際貢献活動を行う団体等												
対象事業	上記団体等が行う世界の水問題解決に資する活動等												
要件	次のいずれにも該当するもの 府内に事務所を置く団体等が行う事業であること 事業の成果を広く府民に公開できる事業であること 営利或いは政治的・宗教的行為を目的とする事業でないこと												
対象額	1件につき30万円以内(但し、対象事業費の1/2以内)												
担当課・係名	企画総務課 第3回世界水フォーラム推進室	課・係直通電話番号	075-414-4379										

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	政策研究事業費								
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規						
事業内容	<p>1 事業趣旨</p> <p>有識者から意見聴取等を行うことにより、府全体の政策立案に資する。</p> <table border="1" data-bbox="405 808 1414 1160"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>地方制度</th> <th>京都総合政策論</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目的</td> <td>今後一層進展が予想される、地方制度全体に関わる議論にあたり、府としての提言の参考とすることも視野に入れ、地方制度全体にわたる意見聴取</td> <td>我が国及び府内の社会・経済情勢の現状、短期・中期的な動向を踏まえた重点政策分野、手法などについて、有識者の見方、考え方を把握</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 実施時期 テーマに応じて随時</p>			区分	地方制度	京都総合政策論	目的	今後一層進展が予想される、地方制度全体に関わる議論にあたり、府としての提言の参考とすることも視野に入れ、地方制度全体にわたる意見聴取	我が国及び府内の社会・経済情勢の現状、短期・中期的な動向を踏まえた重点政策分野、手法などについて、有識者の見方、考え方を把握
区分	地方制度	京都総合政策論							
目的	今後一層進展が予想される、地方制度全体に関わる議論にあたり、府としての提言の参考とすることも視野に入れ、地方制度全体にわたる意見聴取	我が国及び府内の社会・経済情勢の現状、短期・中期的な動向を踏まえた重点政策分野、手法などについて、有識者の見方、考え方を把握							
担当課・係名	企画参事(政策調整担当)	課・係直通電話番号	075-414-4338						

平成15年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	政策ベンチャー事業費														
予算額	5,000千円	新規・継続の別	新規												
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 事業趣旨</p> <p>若手職員の府政への参画意識の高揚、政策形成能力の向上、 チャレンジ精神、意欲、活力の一層の醸成 民間企業職員等との広範な人的ネットワークづくり 組織の活性化</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>研究主体</td> <td>・ 個人又はグループ(職員と同数程度の外部者による)</td> </tr> <tr> <td>研究テーマ</td> <td>・ 各部局施策に関連するテーマ</td> </tr> <tr> <td>研究期間</td> <td>・ 5月頃～12月</td> </tr> <tr> <td>活動内容</td> <td>・ 構成員等による討論、外部講師を招いた勉強会、先進事例の研究等。</td> </tr> <tr> <td>研究成果の報告等</td> <td>・ 三役へ報告し、施策・事業化について検討。</td> </tr> </tbody> </table>			区分	概要	研究主体	・ 個人又はグループ(職員と同数程度の外部者による)	研究テーマ	・ 各部局施策に関連するテーマ	研究期間	・ 5月頃～12月	活動内容	・ 構成員等による討論、外部講師を招いた勉強会、先進事例の研究等。	研究成果の報告等	・ 三役へ報告し、施策・事業化について検討。
区分	概要														
研究主体	・ 個人又はグループ(職員と同数程度の外部者による)														
研究テーマ	・ 各部局施策に関連するテーマ														
研究期間	・ 5月頃～12月														
活動内容	・ 構成員等による討論、外部講師を招いた勉強会、先進事例の研究等。														
研究成果の報告等	・ 三役へ報告し、施策・事業化について検討。														
担当課・係名	企画参事(政策調整担当)	課・係直通電話番号	075-414-4338												

平成15年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	新京都府総合計画推進費		
予算額	14,700 千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的</p> <p>新しい時代に対応した京都府政運営の指針である「新京都府総合計画」（計画期間：2001年（平成13年）～2010年（平成22年））の推進を図る。</p>		
目的	2 事業内容		
対象	(1) 政策課題の調査検討		
方法等	<p>大学等知的資源を活用しながら、府政の重点的な政策課題についての調査・検討等</p> <p>(2) 計画の広報啓発及び進行管理 計画の進捗状況等を府民にPRするとともに基礎的データの整理</p>		
担当課・係名	企画参事（政策調整担当） 企画参事（計画・府民参画担当）	課・係直通電話番号	075-414-4338 075-414-4341

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

企画環境部：土木建築部

事業名	丹後リゾート公園（仮称）整備費														
予算額	587,369千円	継続													
事業内容	<p>1 整備の基本的考え方 丹後リゾート公園（仮称）施設整備等検討会議の検討内容をベースとして整備を進める。</p> <p>整備のコンセプト 自然との共生、手づくり型公園 環境教育の体験フィールドとしての公園 ソフト重視、地域資源活用型の公園 成長、発展する公園</p> <p>第1期供用開始時期 平成17年度末目途</p>														
目的 対象 方法等	<p>2 事業概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事</td> <td>周回道路築造</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">設計</td> <td>大地の天文台</td> </tr> <tr> <td>風の砦</td> </tr> <tr> <td>こども自然の森（仮称）</td> </tr> <tr> <td>地球デザインスクールセミナーハウス</td> </tr> <tr> <td>共生の森（仮称）</td> </tr> <tr> <td>用地</td> <td>用地取得</td> </tr> </tbody> </table>			事業	内容	工事	周回道路築造	設計	大地の天文台	風の砦	こども自然の森（仮称）	地球デザインスクールセミナーハウス	共生の森（仮称）	用地	用地取得
事業	内容														
工事	周回道路築造														
設計	大地の天文台														
	風の砦														
	こども自然の森（仮称）														
	地球デザインスクールセミナーハウス														
	共生の森（仮称）														
用地	用地取得														
担当課・係名	企画参事（計画・府民参画担当） 公園緑地課建設係	課・係直通電話番号	075-414-4347 075-414-5273												

平成15年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	府民参画行動推進費		
予算額	2,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>平成14年12月に策定した「府民参画行動指針」に基づいて、全庁的な府民参画の取組を積極的に推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>府民参画の取組の推進</p> <p>府民参画行動指針で示した「府民参画推進の年次計画」を基本に、各部局の事業の中で、順次積極的に取り組む。</p> <p>制度（テーマ等）の周知</p> <p>府民参画を推進するに当たって、制度（テーマ等）の周知が必要な下記事業について、その周知を図る。</p> <p>出前語り（職員が府民に府の重要施策等を直接出向いて説明） 職員が出前語りに対応するテーマ等について、パンフレットを作成配布及びホームページへの掲載を実施。</p> <p>専門職員派遣（研究員が地域での学習会等に直接出向いて助言） 試験研究機関の研究員を派遣するテーマ等について、パンフレットを作成配布及びホームページへの掲載を実施。</p> <p>広報・啓発の実施</p> <p>府の具体的な事業の中で、府民参画の取組が、いつ、どこで、どのように進められるのかが府民に分かる「府民参画カレンダー」を府ホームページに掲載するなど、府民参画の取組を府民に積極的にPRする。</p>		
目的 対象 方法等			
担当課・係名	企画参事（計画・府民参画担当）	課・係直通電話番号	075-414-4341

平成15年度当初予算案主要事項説明

各部共通

事業名	I T 施策の推進			
予算額	470,490 千円	新規・継続の別	新規・継続	
事業内容	1 趣 旨			
	<p>I Tを活用して、生活の利便性の向上、産業活動の効率化、安心・安全な地域社会の実現等を図るとともに、I Tがもたらすこうしたメリットを、地理的な制約や年齢・身体的な条件に関わりなく、すべての府民が享受できるよう、I T施策の推進を図る。</p>			
	2 事業概要			
	目的			
	対象			
	方法等			
		区 分	予算額(千円)	番号
		電子府庁推進費	147,000	-
		電子申請推進費	(98,000)	1
		府税電子申告調査検討費	(9,000)	2
	公共事業電子入札等推進費	(35,000)	3	
	公金電子納付調査検討費	(5,000)	4	
	住民基本台帳ネットワークシステム運営費	224,000	5	
	舞鶴港港湾EDI導入費	1,000	-	
	犯罪情勢分析システム構築費	4,500	6	
	情報通信格差是正事業費	78,990	-	
	障害者等I T活用促進事業費	15,000	7	
担当課・係名	企画参事 (I T 推進担当)	課・係直通電話番号	075-414-4534	

平成15年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	< I T 施策の推進 > 電 子 申 請 推 進 費		
予算額	98,000 千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>I T 化の急速な進展を背景に、府民の日常生活や企業の経済活動に I T が深く浸透し、行政サービスの I T 化に対するニーズが高まっており、また、国の「e-Japan 戦略」等においても、行政手続のオンライン化が重要な課題となっている。</p> <p>このような状況を踏まえ、府民や事業者の方がインターネットを使って申請・届出等の手続を行える電子申請システムを構築するとともに、電子自治体関係システムの市町村との共同化について調査検討を行い、電子府庁・電子自治体の推進を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 電子申請システム構築</p> <p>府の申請・届出等の手続に係る府民や事業者の方の利便性向上と負担軽減を図るため、自宅や会社からインターネットを使って24時間いつでも申請・届出等を行える電子申請システムを構築する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>電子申請の実施条件が整ったもののうち、受付件数が多いものなど電子化のニーズや効果が大きいものから順次電子化していくこととし、15年度については「建設工事等競争入札参加資格審査申請」などの電子化に取り組む。</p> </div> <p>(2) 電子自治体推進共同化調査検討</p> <p>システムの開発・運用コストの低減と市町村の電子自治体化を推進するため、府と市町村による電子自治体関係システム（公共施設案内予約、文書管理等）の共同化について調査検討を実施する。</p>		
担当課・係名	企画参事（ I T 推進担当）	課・係直通電話番号	075-414-4534

平成15年度当初予算案主要事項説明

総務部

事業名	< IT施策の推進 > 府税電子申告調査検討費								
予算額	9,000 千円	新規・継続の別	新規						
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>納税者や税理士の方がインターネットを使って法人2税の電子申告を行える府税電子申告システムの実現に向け、既存税務電算システムとの連携や効率的な業務フローの確立、庁内システムとの連携等について調査を実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 既存電算システムとの連携調査</p> <ul style="list-style-type: none"> 府税業務は課税から納税までトータルで電算化されており、インターネットを使って送信される電子申告データを税務電算トータルシステムへ適切に取り込むための調査検討を行う。 <p>(2) 業務効率化調査</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業年度など形式審査の自動化等業務効率化に向けた詳細機能の調査検討を行う。 <p>(3) 庁内システムとの連携調査</p> <ul style="list-style-type: none"> 電子申請システム等の庁内システムとの連携による利便性の向上、業務効率化について調査検討を行う。 <p><スケジュール></p> <table border="1" data-bbox="440 1621 940 1883"> <tr> <td>15年度</td> <td>調査検討</td> </tr> <tr> <td>16年度</td> <td>システム構築</td> </tr> <tr> <td>17年度</td> <td>システム運用</td> </tr> </table>			15年度	調査検討	16年度	システム構築	17年度	システム運用
15年度	調査検討								
16年度	システム構築								
17年度	システム運用								
当課・係名	税務課電算係	課・係直通電話番号	075-414-4440						

平成15年度当初予算案主要事項説明

土木建築部

事業名	< IT 施策の推進 > 公共事業電子入札等推進費		
予算額	35,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>公共事業の執行における入札参加資格申請、入札情報の公表、入札・契約から完了・引き渡しまでの一連の手続きの電子化・オンライン化（建設CALS/ECの導入）を図る。</p> <p>2 導入目的</p> <p>(1) 透明性、競争性の向上 (2) 公共工事施工に係るコストの縮減 （人件費、移動・時間コスト、紙資源、保管場所） (3) データ蓄積による業務の効率化、品質や技術レベルの向上 (4) 遠隔地における防災・管理業務等の安全性、迅速性等</p> <p>3 事業内容</p> <p>(1) 入札業務関連調査 入札業務フロー、システム等調査検討 (2) 電子入札基本計画 電子入札システムの開発・導入・運用計画策定 (3) 電子入札基本設計 システム設計、保守方針、調達方針等策定 (4) 電子納品実証実験 民間業者との実証実験実施</p>		
担当課・係名	指 導 検 査 課 調 整 係	課・係直通電話番号	075-414-5225

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

出納管理局

事業名	< I T 施策の推進 > 公 金 電 子 納 付 調 査 検 討 費		
予算額	5 , 0 0 0 千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 自治体と金融機関をネットワークで結ぶことにより、府民（利用者）がパソコン、携帯電話、A T M等を通じて公共料金や税金の支払いができるよう、財務会計システムの仕様変更のための調査・基本設計を行う。 2 内 容 財務会計システム仕様変更基本設計等 3 導入効果 電子申請・申告の導入に伴う、電子決済システムの導入で、府民（利用者）がパソコン、携帯電話、A T M等を通じていつでも（24時間、土日祝日可）容易に手数料や税金等公金の納付ができることとなり、利便性が向上する。 4 導入スケジュール 平成16年度 財務会計システム仕様変更等 平成17年度 一部稼働		
担当課・係名	会計課企画資金係	課・係直通電話番号	075-414-5424

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

総務部

事業名	< I T 施策の推進 > 住民基本台帳ネットワークシステム運営費		
予算額	2 2 4 , 0 0 0 千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的 全国共通の本人確認を可能とする住民基本台帳ネットワークシステムを運営し、各種行政手続における住民票の添付を省略すること等により府民の利便性の向上、行政の効率化を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民基本台帳ネットワークシステムの維持・管理 ・本人確認情報（氏名、住所、性別、生年月日、住民票コード）の利用・提供 <p>3 システムのメリット</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 各種行政手続等に係る住民票の添付不要 (2) 住民票の広域交付 (3) 住所異動に伴う転入転出手続の簡素化 <p>(参考)</p> <p>平成 1 5 年 8 月（予定）の 2 次稼働から市町村で開始される業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村における住民票の広域交付 ・住所異動に伴う転入転出手続の簡素化 ・住民基本台帳カードの交付 		
担当課・係名	地方課地域振興係	課・係直通電話番号	075-414-4461

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

警察本部

事業名	<p>< I T 施策の推進 ></p> <p>犯罪情勢分析システム構築費</p>		
予算額	4,500千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法</p>	<p>1 趣旨</p> <p>街頭犯罪の増加を始め、悪質・巧妙化する各種犯罪に的確に対応するため、犯罪情勢等に関する関係情報・資料等を迅速・的確に集約するシステムを構築し、情報等を総合的に分析した結果をタイムリ - に提供することにより、犯罪の抑止、検挙施策及び広報活動等に効果的に活用する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>G I Sソフト等を活用した、犯罪情勢分析システムを構築し</p> <p>正確でタイムリ - な情報に基づいた分析による犯罪の検挙</p> <p>犯罪のホットスポットに焦点を当てた街頭犯罪対策の推進</p> <p>犯罪情勢分析情報の発信による地域社会の防犯機能の回復等の推進により、府民の安全・安心を確保する。</p>		
担当課・係名	警務課 犯罪情勢分析室	警察本部(内線)	451-9111 (2681)

平成15年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	I T 施策の推進 障害者等 I T 活用促進事業費		
予算額	15,000 千円	新規・継続の別	新規・一部継続
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>障害者と障害者を支援する家族等を対象として、パソコンの機器操作や利用に関する相談会を実施することにより、障害者の情報バリアフリー化の促進を図る。 また、障害や年齢に関わらず情報を収集できるよう、高齢者や障害者にとっても見やすいホームページ作成のガイドライン・マニュアルを製作する。 事業を通じて、地域の雇用・就業機会の創出を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) パソコンの機器操作や利用に関し、障害者や障害者を支援する家族等を対象に相談会を開催する。 開催場所 府内数か所 開催期間 平成15年4月～平成16年3月</p> <p>(2) ホームページのガイドライン・マニュアルの作成及び府・市町村のホームページを点検・修正指導を行う。</p> <p>3 実施方法</p> <p>障害者団体等へ委託</p> <p>4 雇用見込人数</p> <p>実雇用 14人</p>		
担当課・係名	企画参事 (I T 推進担当)	課・係直通電話番号	075-414-4386

平成15年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	けいはんな新産業フロンティア創出事業費								
予算額	20,000千円	新規・継続の別	新規						
事業内容	<p>1 目的</p> <p>学研都市に集積する研究開発シーズを活用したベンチャー企業等による新産業創出のための事業化プロジェクトを支援し、学研都市全体での知的クラスターの形成、発展を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1"> <tr> <td>目的</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 学研都市全体での知的クラスターの形成、発展 ベンチャー企業等中小企業の育成 京都地域における新産業創出 </td> </tr> <tr> <td>支援対象</td> <td>学研都市内の研究シーズを活用し、産学公で連携し共同研究開発を行うグループ (府内中小企業を含むものに限る)</td> </tr> <tr> <td>支援内容</td> <td>1グループに対し3箇年で延べ15,000千円を上限に資金提供</td> </tr> </table>			目的	<ul style="list-style-type: none"> 学研都市全体での知的クラスターの形成、発展 ベンチャー企業等中小企業の育成 京都地域における新産業創出 	支援対象	学研都市内の研究シーズを活用し、産学公で連携し共同研究開発を行うグループ (府内中小企業を含むものに限る)	支援内容	1グループに対し3箇年で延べ15,000千円を上限に資金提供
目的	<ul style="list-style-type: none"> 学研都市全体での知的クラスターの形成、発展 ベンチャー企業等中小企業の育成 京都地域における新産業創出 								
支援対象	学研都市内の研究シーズを活用し、産学公で連携し共同研究開発を行うグループ (府内中小企業を含むものに限る)								
支援内容	1グループに対し3箇年で延べ15,000千円を上限に資金提供								
目的									
対象									
方法等									
担当課・係名	文化学術研究都市推進室 企画係	課・係直通電話番号	075-414-5194						

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	学研都市子供サイエンススクール推進事業費		
予算額	3,500千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的</p> <p>学研都市に集積する最先端の文化学研究資源を子供をはじめとした府民に還元し、科学する心、創造する心を育む。</p> <p>2 事業概要</p> <p>けいはんな子どもサイエンススクール推進会議を開催し、学研都市の文化学研究資源を活用した科学教室やITを活用した遠隔地サイエンススクール等を実施する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>けいはんな子どもサイエンススクール推進会議 (京都府、京都府教委、(財)関西文化学研究都市推進機構、(株)けいはんな、学研都市研究機関・施設・団体、市町村、市町村教委、ほか)</p> <p>夏休み科学教室開催「けいはんなDEサイエンス」等</p> <p>IT活用遠隔地サイエンススクール</p> <p>指導者育成事業 その他</p> </div>		
担当課・係名	文化学研究都市推進室	計画調整係	課・係直通電話番号 075-414-5196

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	山陰本線複線化整備事業費																
予算額	300,000千円	新規・継続の別	継続														
事業内容	<p>1 目的</p> <p>「京都縦貫幹線鉄道」の幹線路線として、また、大都市交通線として重要な役割を果たしているJR山陰本線（京都～園部間）の複線化を図り、府民の利便性の向上及び地域振興に資する。</p>																
目的	<p>2 事業計画概要</p> <p>[全体事業計画]</p>																
対象	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">事業区間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">複 線 化</td> <td>京 都 市 域</td> <td>京 都 ～ 二 条</td> <td rowspan="2">約 7 k m</td> </tr> <tr> <td></td> <td>花 園 ～ 嵯 峨 嵐 山</td> </tr> <tr> <td></td> <td>府 域</td> <td>馬 堀 ～ 園 部</td> <td>約 1 6 k m</td> </tr> </tbody> </table>			事業区間				複 線 化	京 都 市 域	京 都 ～ 二 条	約 7 k m		花 園 ～ 嵯 峨 嵐 山		府 域	馬 堀 ～ 園 部	約 1 6 k m
事業区間																	
複 線 化	京 都 市 域	京 都 ～ 二 条	約 7 k m														
		花 園 ～ 嵯 峨 嵐 山															
	府 域	馬 堀 ～ 園 部	約 1 6 k m														
方法等	<p>[平成15年度事業]</p> <p>調査・設計、工事等</p>																
	<p>3 期待される整備効果</p> <p>列車本数の増発</p> <p>所要時分の短縮</p> <p>朝ラッシュ時間帯の下り快速列車の設定</p> <p>上り下りで均衡のとれたダイヤ設定</p>																
担当課・係名	交通対策課 計画係	課・係直通電話番号	075-414-4361														

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	山陰本線駅舎整備費補助金												
予算額	30,000千円	新規・継続の別	新規										
事業内容	<p>1 趣旨</p> <p>J R山陰本線の複線化整備と併せて、亀岡市が行う駅舎整備事業に対して、補助する。</p>												
目的	<p>2 事業内容 (単位：千円)</p>												
対象	<table border="1"> <thead> <tr> <th>路線</th> <th>駅舎</th> <th>補助対象事業者</th> <th>補助率</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山陰本線</td> <td>亀岡駅 (改築)</td> <td>亀岡市</td> <td>1 / 3</td> <td>30,000</td> </tr> </tbody> </table>			路線	駅舎	補助対象事業者	補助率	補助金額	山陰本線	亀岡駅 (改築)	亀岡市	1 / 3	30,000
路線	駅舎	補助対象事業者	補助率	補助金額									
山陰本線	亀岡駅 (改築)	亀岡市	1 / 3	30,000									
方法等													
担当課・係名	交通対策課 計画係	課・係直通電話番号	075-414-4361										

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	京都市高速鉄道建設促進支援事業費					
予算額	789,855千円			新規・継続の別	継続	
事業内容	1 目的 京都市高速鉄道の建設促進により、府民の利便性の向上を図る。					
	2 事業内容					
	目的	区分	対象事業者	補助金額	備考	
	対象	東西線 延伸区間	京都市	611,000千円	制度補助分	411,000千円
					単独補助分	200,000千円
方法等	三セク区間	京都高速鉄道(株)	178,855千円	平～の府貸付金の償還金に対する補助		
府補助 昭56～						
担当課・係名	交通対策課	整備係	課・係直通電話番号	075-414-4360		

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	鉄道駅舎バリアフリー化設備整備事業費																									
予算額	93,350千円	新規・継続の別	継続																							
事業内容	<p>1 目的</p> <p>府域における交通拠点となる鉄道駅舎を対象に、高齢者・身体障害者等の移動円滑化を図るため、国庫補助制度と協調し、関係市町村とともに鉄道事業者に対し、バリアフリー化に係る整備費の一部を補助する。</p>																									
目的	<p>2 事業内容</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p>																									
対象	<table border="1"> <thead> <tr> <th>補助対象事業者</th> <th>対象駅</th> <th>事業概要</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">西日本旅客鉄道(株)</td> <td>丹波口</td> <td>障害者対応型エレベーター 障害者対応型トイレ</td> <td>20,700</td> </tr> <tr> <td>山科</td> <td>障害者対応型エレベーター エスカレーター 障害者対応型トイレ</td> <td>21,500</td> </tr> <tr> <td>京阪電気鉄道(株)</td> <td>桃山南口</td> <td>障害者対応型トイレ</td> <td>1,150</td> </tr> <tr> <td>阪急電鉄(株)</td> <td>桂</td> <td>障害者対応型エレベーター 障害者対応型トイレ</td> <td>50,000</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">計</td> <td>93,350</td> </tr> </tbody> </table>			補助対象事業者	対象駅	事業概要	補助金額	西日本旅客鉄道(株)	丹波口	障害者対応型エレベーター 障害者対応型トイレ	20,700	山科	障害者対応型エレベーター エスカレーター 障害者対応型トイレ	21,500	京阪電気鉄道(株)	桃山南口	障害者対応型トイレ	1,150	阪急電鉄(株)	桂	障害者対応型エレベーター 障害者対応型トイレ	50,000	計			93,350
補助対象事業者	対象駅	事業概要	補助金額																							
西日本旅客鉄道(株)	丹波口	障害者対応型エレベーター 障害者対応型トイレ	20,700																							
	山科	障害者対応型エレベーター エスカレーター 障害者対応型トイレ	21,500																							
京阪電気鉄道(株)	桃山南口	障害者対応型トイレ	1,150																							
阪急電鉄(株)	桂	障害者対応型エレベーター 障害者対応型トイレ	50,000																							
計			93,350																							
方法等	<p>3 補助率（負担割合）</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>国</td> <td>1 / 3</td> </tr> <tr> <td>地方公共団体</td> <td>1 / 3</td> </tr> <tr> <td> 府</td> <td>1 / 6</td> </tr> <tr> <td> 市町村</td> <td>1 / 6</td> </tr> <tr> <td>鉄道事業者</td> <td>1 / 3</td> </tr> </tbody> </table>			国	1 / 3	地方公共団体	1 / 3	府	1 / 6	市町村	1 / 6	鉄道事業者	1 / 3													
国	1 / 3																									
地方公共団体	1 / 3																									
府	1 / 6																									
市町村	1 / 6																									
鉄道事業者	1 / 3																									
担当課・係名	交通対策課	整備係	課・係直通電話番号 075-414-4360																							

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	生活交通バス路線等維持対策事業費																														
予算額	347,374千円	新規・継続の別	継続																												
事業内容	<p>1 目的 バス路線等の生活交通の確保を行うため、不採算となっている路線等に対して補助を行うとともに、スルッとKANSAI対応のバスカードシステムの整備に対して支援を行う。</p> <p>2 暫定支援措置期間終了後の支援 2年間の暫定支援措置期間(13.4.1~15.3.31)が終了することに併せ、生活交通路線の維持・確保を図るため、地域の幹線的なバス路線(国庫補助制度の対象とならない路線のうち、複数市町村に跨らなくても10km以上で、一定の輸送量、運行回数等がある路線)に対する新単独補助制度を創設(新制度移行準備のための経過的支援措置(3箇月)も設定)するとともに、町営バス等について、より効率的・効果的なバス運行が図られるよう市町村が行う調査・検討等に対して補助する。</p>																														
目的	3 事業概要 (単位:千円)																														
対象	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">バス路線確保対策補助</td> <td>国制度</td> <td>バス運行対策費補助(注)</td> <td>156,290</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">府制度</td> <td>暫定支援措置(15.3.31まで)</td> <td>13,119</td> </tr> <tr> <td>生活交通バス路線運行対策補助(新) (15.4.1から) (経過的支援措置(15.4.1-6.30)を含む)</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>市町村運行確保生活路線補助等</td> <td>151,000</td> </tr> <tr> <td>効率的バス運行調査検討費補助</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">小 計</td> <td>333,409</td> </tr> <tr> <td colspan="2">バスカードシステム推進補助</td> <td>5,989</td> </tr> <tr> <td colspan="2">離島航路確保対策補助</td> <td>7,976</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>347,374</td> </tr> </tbody> </table>			区 分		金 額	バス路線確保対策補助	国制度	バス運行対策費補助(注)	156,290	府制度	暫定支援措置(15.3.31まで)	13,119	生活交通バス路線運行対策補助(新) (15.4.1から) (経過的支援措置(15.4.1-6.30)を含む)	10,000	市町村運行確保生活路線補助等	151,000	効率的バス運行調査検討費補助	3,000	小 計		333,409	バスカードシステム推進補助		5,989	離島航路確保対策補助		7,976	計		347,374
区 分		金 額																													
バス路線確保対策補助	国制度	バス運行対策費補助(注)	156,290																												
	府制度	暫定支援措置(15.3.31まで)	13,119																												
		生活交通バス路線運行対策補助(新) (15.4.1から) (経過的支援措置(15.4.1-6.30)を含む)	10,000																												
		市町村運行確保生活路線補助等	151,000																												
		効率的バス運行調査検討費補助	3,000																												
小 計		333,409																													
バスカードシステム推進補助		5,989																													
離島航路確保対策補助		7,976																													
計		347,374																													
方法等	<p>(注)15年度から国庫補助金がバス事業者への直接補助に制度変更</p>																														
担当課・係名	交通対策課 整備係	課・係直通電話番号	075-414-4360																												

平成15年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	不法投棄等防止対策事業費		
予算額	44,000 千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨</p> <p>悪質・巧妙化する不法投棄等に対して、監視・指導体制の強化を図るとともに、府民ぐるみで早期発見体制を確立することにより、地域住民と一体となった不法投棄防止対策を推進し、不法投棄を一切許さない京都府づくりを進める。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 悪質・巧妙化する不法投棄の監視・指導体制の強化 特に悪質な不法投棄事案に対して、機動班特別チーム（機動班ST）が集中的な対応を行う</p> <p>警察官OBによる産業廃棄物不法投棄等監視員を増員配置し、休日も含めた監視体制を充実・強化を図る</p> <p>(2) 府民と一体となった取組の推進 産業廃棄物不法投棄情報ダイヤルによる府民と一体となった不法投棄の早期発見</p> <p>地域における不法投棄撲滅のため、不法投棄等撲滅府民会議での啓発活動、不法投棄の未然防止対策の取組の推進</p>		
担当課・係名	不法投棄等特別対策室	課・係直通電話番号	075-414-4227

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	生活排水処理対策費補助金						
予算額	10,000 千円	新規・継続の別	新規				
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨</p> <p>市町村が設置主体となって、戸別の浄化槽を特定の地域を単位として整備し、し尿と雑排水とを併せて処理する浄化槽の整備に対して助成し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与する。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="513 1021 1430 1245"> <tr> <td>補助対象市町村</td> <td>綾部市、瑞穂町、久美浜町</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>浄化槽設置工事費（国庫基準額）の 9%</td> </tr> </table>			補助対象市町村	綾部市、瑞穂町、久美浜町	補助率	浄化槽設置工事費（国庫基準額）の 9%
補助対象市町村	綾部市、瑞穂町、久美浜町						
補助率	浄化槽設置工事費（国庫基準額）の 9%						
担当課・係名	循環型社会推進課 護美対策係	課・係直通電話番号	075-414-4718				

平成15年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	循環型社会形成推進事業費																	
予算額	11,000 千円	新規・継続の別	新規															
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>京都府循環型社会形成計画(仮称)を推進し循環型社会を形成するため、府民等の自主的な取組による循環型社会地域づくりを推進するとともに、事業者の行う廃棄物の発生抑制やリサイクル等の自主的な取組を推進する。</p>																	
目的	2 事業概要 (単位：千円)																	
対象	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>事 業 内 容</th> <th>所要額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>循環型地域モデル創造事業</td> <td>市町村が行う地域住民協力型の廃棄物再生利用等の助成</td> <td>7,000</td> </tr> <tr> <td>循環型社会地域づくりの推進</td> <td>先駆的な取組を図るための事例集の作成や自主的活動グループの輪を拡大したネットワークづくりの推進</td> <td>2,500</td> </tr> <tr> <td>ゼロエミッションの推進</td> <td>再生利用等の技術情報の提供及び事業所におけるゼロエミッションを推進するための診断表の作成</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>11,000</td> </tr> </tbody> </table>			項 目	事 業 内 容	所要額	循環型地域モデル創造事業	市町村が行う地域住民協力型の廃棄物再生利用等の助成	7,000	循環型社会地域づくりの推進	先駆的な取組を図るための事例集の作成や自主的活動グループの輪を拡大したネットワークづくりの推進	2,500	ゼロエミッションの推進	再生利用等の技術情報の提供及び事業所におけるゼロエミッションを推進するための診断表の作成	1,500	計		11,000
項 目	事 業 内 容	所要額																
循環型地域モデル創造事業	市町村が行う地域住民協力型の廃棄物再生利用等の助成	7,000																
循環型社会地域づくりの推進	先駆的な取組を図るための事例集の作成や自主的活動グループの輪を拡大したネットワークづくりの推進	2,500																
ゼロエミッションの推進	再生利用等の技術情報の提供及び事業所におけるゼロエミッションを推進するための診断表の作成	1,500																
計		11,000																
方法等																		
担当課・係名	循環型社会推進課 循環推進係	課・係直通電話番号	075-414-4730															

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	身近な水環境づくりモデル事業費		
予算額	1,000 千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>第3回世界水フォーラムを機に、住民が身近な水辺に関心を持ち河川を守る活動を始める契機とするため、新たに水生生物の生息状況等の身近な指標を設定し、身近な水環境づくりへの取り組みを推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>行政、学識経験者、NPO等で構成する検討委員会を設置し、設定する指標（魚、植物、底生生物等）及び対象とする河川について検討</p> <p>（1年目）環境調査の実施 （2年目）指標の設定、愛称の募集・決定、保全活動の検討 （3年目）保全活動の展開 15～17年度の各年度に2河川を実施</p>		
目的	行政、学識経験者、NPO等で構成する検討委員会を設置し、設定する指標（魚、植物、底生生物等）及び対象とする河川について検討		
対象	行政、学識経験者、NPO等で構成する検討委員会を設置し、設定する指標（魚、植物、底生生物等）及び対象とする河川について検討		
方法等	行政、学識経験者、NPO等で構成する検討委員会を設置し、設定する指標（魚、植物、底生生物等）及び対象とする河川について検討		
担当課・係名	環境管理課 水質係	課・係直通電話番号	075-414-4712

平成15年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	京と地球の共生推進事業費		
予算額	9,400 千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨</p> <p>府民、事業者、環境NGO、行政等、様々な活動主体が連携・協働して地球温暖化防止に実効性のある取組を推進するため、これらの連携や交流の核となる地球温暖化防止活動推進センターを府内の様々な活動主体と共に設立し、その活動を支援する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>各活動主体が対等な立場で参画、設立されたNPO法人を府の地球温暖化防止活動推進センターとして指定するとともに、府民・各団体に対する情報提供、相談・助言、地域・団体の連携や取組を誘導するための事業をセンターに委託する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府民からの相談に応じるための常設相談窓口の設置 ・インターネット等による府民への情報提供 ・地球温暖化に関する環境学習会の開催 ・様々な活動主体を対象にした地域別交流会の開催 等 		
担当課・係名	環境企画課 地球環境対策推進室	課・係直通電話番号	075-414-4708

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	地球温暖化防止活動推進員活動支援事業費		
予算額	1,500 千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>地球温暖化防止対策を府民・環境 N G O 等とともに推進するため、活動の核となる「地球温暖化防止活動推進員」を府内各地に設置し、地域における地球温暖化防止の取組を推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>「地球温暖化防止活動推進員」の委嘱を行うとともに、推進員が効果的に活動できるよう支援する。</p> <p>（1） 推進員の委嘱</p> <p>（2） 情報交換会の実施 推進員同士の連携を強めるとともに、市町村も交えた情報交換会を実施</p> <p>（3） 活動マニュアルの作成 地球温暖化防止等の推進員の活動に役立つ情報等が記載された活動マニュアルを作成</p>		
目的			
対象			
方法等			
担当課・係名	環境企画課 地球環境対策推進室	課・係直通電話番号	075-414-4708

平成15年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	エコファミリー推進事業費		
予算額	2,500 千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象	<p>1 趣 旨 府民レベルでの地球温暖化防止の取組を推進するため、インターネット環境家計簿のシステムを構築するとともに、「エコポイント制度」（日常生活の様々な場面で二酸化炭素の削減に貢献する活動を行うことによりポイントが得られ、ポイントに応じてメリットが与えられる仕組み）をモデル的に実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1)インターネット環境家計簿システムの構築 各家庭から入力された電気消費量等のデータからCO2排出状況を計算し、各家庭に応じた適切なアドバイスや情報提供を行う。</p> <p>(2)「エコファミリー」の認定 「インターネット環境家計簿」を利用して府民が参加する「省エネマラソン大会」を開催して、優れた取組に対し「エコファミリー」としての認定を行う。</p> <p>(3)「エコ親子」の認定 夏休みにおける親子の省エネルギーの取組に対して、「エコ親子」としての認定を行うとともに、優れた取組をした親子には知事表彰を行う。</p>		
担当課・係名	環境企画課 地球環境対策推進室	課・係直通電話番号	075-414-4708

平成15年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	府民参加型自然エネルギー普及促進事業費		
予算額	3,000 千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>地域における自然エネルギーの導入促進と地球温暖化防止や自然エネルギーについての府民の関心・意識の向上を図るため、地域住民が資金を拠出し地域の力で太陽光発電パネル等を保育所などの身近な施設に設置する府民参加型の自然エネルギー導入の取組を、支援・推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 地域の自然エネルギー導入企画支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然エネルギー導入キャンペーンの企画や補助申請等に習熟した相談員の派遣 ・地球温暖化防止に関する学習会への講師派遣 等 <p>(2) 地域自然エネルギー施設導入費補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設設置経費に対して、府民参加の度合いに応じて補助 		
目的			
対象			
方法等			
担当課・係名	環境企画課 地球環境対策推進室	課・係直通電話番号	075-414-4708

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	屋上緑化検討費		
予算額	1,000 千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 趣 旨 京都府における屋上緑化の普及促進を図るため、学識経験者や事業者等を交えた「屋上緑化に関する研究会（仮称）」を設置し、推進方策を検討する。</p>		
目的	<p>2 検討事項</p>		
対象	<ul style="list-style-type: none"> ・屋上緑化の事例の収集、効果検討 ・京都における屋上緑化のあり方、普及促進方策の検討 ・屋上緑化関連産業の振興対策の検討 ・府庁舎、府施設への導入可能性の検討 等 		
方法等			
担当課・係名	環境企画課 地球環境対策推進室	課・係直通電話番号	075-414-4708

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	陝西省植樹協力事業費		
予算額	4,500 千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 趣 旨 環境先進地を目指す京都府の国際協力事業として、京都府と友好提携関係にある中国・陝西省における水土流出の進展を防ぐとともに、地球温暖化防止のための二酸化炭素吸収源の拡大等を図るため、陝西省の植樹計画に、府民、関係団体、事業者等と一体となって協力、支援する。</p>		
目的	<p>2 事業概要 植樹予定場所 中国陝西省西安市郊外 実施予定期間 平成 1 5 年度から 1 7 年度の 3 力年 1 5 年度は京都府、陝西省の友好提携 2 0 周年記念事業と位置付けて実施する。</p>		
対象			
方法等	<p>事業実施に当たっては、企業や府民等に対して募金や植樹活動へのボランティア参加を呼びかける。</p>		
担当課・係名	環境企画課 地球環境対策推進室	課・係直通電話番号	075-414-4708

平成15年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	ダイオキシン総合対策費			
予算額	47,770 千円	新規・継続の別	継続	
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣旨 府民の安心、安全を確保するため、ダイオキシン類の発生源の監視及び環境濃度の分析・調査を行うとともに、分析の精度管理を実施する。			
	2 事業概要 (単位：千円)			
		事項	事業内容	所要額
	発生源監視	廃棄物処理施設等監視・指導対策	立入調査 ダイオキシン類分析調査 廃棄物焼却炉 廃ガス洗浄施設等	8,140
	常時監視	大気・土壌・水質汚染防止対策	大気中のダイオキシン類分析調査 一般大気 9地点 発生源周辺 3地点 土壌中のダイオキシン類分析調査 一般環境 8地点 発生源周辺 10地点 水質等のダイオキシン類分析調査 水質 36地点 底質 9地点 地下水 22地点	33,630
	分析精度管理	ダイオキシン類分析精度管理の実施 (クロスチェックの実施及び精度管理検討会による管理)	6,000	
	計		47,770	
担当課・係名	循環型社会推進課 循環推進係	課・直通電話番号	075-414-4730	

平成15年度当初予算案主要事項説明

企画環境部・府民労働部
商工部・農林水産部
土木建築部・教育委員会

事業名	＜ポスト水フォーラム関連施策の推進＞				
予算額	2,357,498千円	新規・継続の別	新規・継続		
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 第3回世界水フォーラムの開催を契機に、琵琶湖・淀川流域をはじめ、府内流域の良好な水環境を保全するとともに、世界の水問題解決に貢献するため、水施策の各分野における関連事業をポスト水フォーラム施策として実施する。				
	2 事業概要				
	区分	事業名	予算額	内 容	番号
	基 本 策	水環境保全ネットワーク事業	千円 2,500	琵琶湖・淀川流域府県の連携推進「府民水辺環境ネット」の組織等水に関わる優れた活動に対する表彰	1
	水 保	身近な水環境づくりモデル事業	1,000	身近な生物指標の設置による水環境づくり	2
	質 全	生活排水処理対策費補助金	10,000	市町村に対する生活排水処理事業補助	3
	水 確 資 保 源	水源地域緊急整備事業	444,798	水源地域における荒廃森林等の整備	4
		豊かな水の森整備事業	90,600	荒廃森林等の整備、治山施設等の設置	5
	治 水	鴨川防災対策推進事業	38,000	鴨川における浸水想定区域の公表等	6
		京の川づくり事業	1,358,100	自然環境等に配慮した治水対策の推進	
		京の川再生事業	180,000	豊かな水を確保する川づくりの推進	
		河川水辺環境整備事業	200,000	水辺環境の整備による水環境の保全	
	国 貢 際 献	水問題国際貢献事業	1,000	水に関する国際貢献活動の支援	7
		陝西省植樹協力事業	4,500	中国陝西省における植樹協力の実施	8
環境産業技術協力・販路開拓支援事業		2,000	水環境等の保全に係る研究会等の開催	9	
啓 発 ・ 理 解 促 進	水環境理解促進事業	5,000	映画上映による水の重要性の理解促進	10	
	府民運動推進事業	15,000	水に関連する府民運動の推進	11	
	水と農・ふれあいづくり推進事業	3,000	地域住民等の環境保全活動支援	12	
	環境教育推進事業	2,000	小中高校生による自然環境調査等実施	13	
担当課・係名			課・係直通電話番号		

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	<ポスト水フォーラム関連施策の推進> 水環境保全ネットワーク事業費		
予算額	2,500千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 世界水フォーラムの成果や京都水宣言（仮称）の宣言内容を踏まえ、琵琶湖・淀川流域をはじめ、府内の各流域における良好な水環境を保全するため、流域府県等との連携、府内流域毎の水環境保全の取り組みに支援するとともに、水環境保全等に取り組んできた団体等を表彰する制度を創設する。</p> <p>2 事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>「琵琶湖・淀川水環境保全ネット」による流域府県等との連携の推進 流域府県等が中心となって、琵琶湖・淀川水環境保全ネットを組織し、水質管理、水辺環境保全などについて、協議、調整等を行い、新たな施策展開に繋げる。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>「府民水辺環境ネット」による府民主体の身近な水環境保全活動の推進 府内の流域毎にNPO等の府民を主体とする身近な水辺環境を保全・継承するための「府民水辺環境ネット」を組織し、水辺環境の調査、啓発、上下流相互の住民の交流の展開を図る。 ・府内の河川毎3ヶ所にモデル的に「府民水辺環境ネット」を組織 ・大学、研究機関、府の環境部門等の指導により、豊かな水辺環境を創造・保全するための調査や活動等を実施するとともに、事例発表会の開催、事例集の作成</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>水に係る優れた活動に対する表彰 名水の保全や水源地を守る活動などの地域における模範的な水環境保全活動や水に関わる先導的な取組、国際貢献活動などで顕著な功績のあった団体等を表彰し、水問題に対する府民意識や府民活動の向上を図る。</p> </div>		
担当課・係名	企画総務課 第3回世界水フォーラム推進室	課・係直通電話番号	075-414-4379

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	<ポスト水フォーラム関連施策の推進> 身近な水環境づくりモデル事業費		
予算額	1,000 千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>第3回世界水フォーラムを機に、住民が身近な水辺に関心を持ち河川を守る活動を始める契機とするため、新たに水生生物の生息状況等の身近な指標を設定し、身近な水環境づくりへの取り組みを推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>行政、学識経験者、NPO等で構成する検討委員会を設置し、設定する指標（魚、植物、底生生物等）及び対象とする河川について検討</p> <p>（1年目）環境調査の実施 （2年目）指標の設定、愛称の募集・決定、保全活動の検討 （3年目）保全活動の展開</p> <p>15～17年度の各年度に2河川を実施</p>		
担当課・係名	環境管理課 水質係	課・係直通電話番号	075-414-4712

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	<ポスト水フォーラム関連施策の推進> 生活排水処理対策費補助金						
予算額	10,000 千円	新規・継続の別	新規				
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣旨 市町村が設置主体となって、戸別の浄化槽を特定の地域を単位として整備し、し尿と雑排水とを併せて処理する浄化槽の整備に対して助成し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与する。 2 事業概要 <table border="1" data-bbox="513 1093 1430 1323"> <tr> <td data-bbox="513 1093 858 1182">補助対象市町村</td> <td data-bbox="858 1093 1430 1182">綾部市、瑞穂町、久美浜町</td> </tr> <tr> <td data-bbox="513 1182 858 1323">補助率</td> <td data-bbox="858 1182 1430 1323">浄化槽設置工事費（国庫基準額）の 9%</td> </tr> </table>			補助対象市町村	綾部市、瑞穂町、久美浜町	補助率	浄化槽設置工事費（国庫基準額）の 9%
補助対象市町村	綾部市、瑞穂町、久美浜町						
補助率	浄化槽設置工事費（国庫基準額）の 9%						
担当課・係名	循環型社会推進課 護美対策係	課・係直通電話番号	075-414-4718				

平成15年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>< ポスト水フォーラム関連施策の推進 > 水 源 地 域 緊 急 整 備 事 業 費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>4 4 4 , 7 9 6 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継 続</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p>1 趣 旨 健全な水の循環を確保し安全でより良質な水を安定して供給するため、 水源地域の森林整備を推進する。</p> <p>2 整備対象地域 ダム上流等で水資源確保上重要な地域 集落等の水源山地に存する荒廃した森林 水質保全施設と防災機能の高い渓湖林</p> <p>3 事業概要 荒廃森林の整備（本数調整伐等） 水土保持施設の整備（透水ダム工等） 水質保全施設の整備（濁水防止工等） 管理道の整備 溪畔森林の整備 荒廃地の復旧</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>森林保全課治山係</p>	<p>課・係直通電話番号</p>	<p>075- 414 - 5028</p>

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p><ポスト水フォーラム関連施策の推進> 豊 かな 水 の 森 整 備 事 業 費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>9 0 , 6 0 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p>1 趣 旨 山村集落の水環境整備や豊かな海づくりをめざして、水源山地及び沿岸区域の荒廃森林整備を実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 取水機能を備えた治山ダムの整備（木製治山ダム 1基ほか） ・ 治山ダム周辺荒廃森林の整備 <p>3 実施予定箇所 舞鶴市田井 ほか3箇所</p> <p>4 雇用見込人数 （ 2 4 人 ）</p> <p style="text-align: right;">雇用見込人数の()書きは、「京都府雇用・就業支援計画」カウント外</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>森林保全課治山係</p>	<p>直通電話番号</p>	<p>075-414-5028</p>

平成15年度当初予算案主要事項説明

土木建築部

事業名	<ポスト水フォーラム関連施策の推進> 治水対策推進事業																	
予算額	1,776,100千円	新規・継続の別	継続															
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>洪水の危険や水質汚濁による環境への影響に対応するため、河川の治水・防災対策の促進及び親水性のある水辺空間の創出を行う。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="470 1010 1369 1592"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>事業費(千円)</th> <th>事 業 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鴨川防災対策推進事業</td> <td>38,000</td> <td>鴨川の洪水による浸水被害を軽減するための「洪水予報」システムの整備する。</td> </tr> <tr> <td>京の川づくり事業</td> <td>1,358,100</td> <td>京都市内において河川の改修及び環境整備を行うとともに鴨川公園の整備を行う。</td> </tr> <tr> <td>京の川再生事業</td> <td>180,000</td> <td>西高瀬川において水量不足・水質悪化を改善するとともに、親水性のある水辺空間を創出する。</td> </tr> <tr> <td>河川水辺環境整備事業</td> <td>200,000</td> <td>府内の河川において親水護岸等の環境に配慮した河川整備を行う。</td> </tr> </tbody> </table>			事 項	事業費(千円)	事 業 内 容	鴨川防災対策推進事業	38,000	鴨川の洪水による浸水被害を軽減するための「洪水予報」システムの整備する。	京の川づくり事業	1,358,100	京都市内において河川の改修及び環境整備を行うとともに鴨川公園の整備を行う。	京の川再生事業	180,000	西高瀬川において水量不足・水質悪化を改善するとともに、親水性のある水辺空間を創出する。	河川水辺環境整備事業	200,000	府内の河川において親水護岸等の環境に配慮した河川整備を行う。
事 項	事業費(千円)	事 業 内 容																
鴨川防災対策推進事業	38,000	鴨川の洪水による浸水被害を軽減するための「洪水予報」システムの整備する。																
京の川づくり事業	1,358,100	京都市内において河川の改修及び環境整備を行うとともに鴨川公園の整備を行う。																
京の川再生事業	180,000	西高瀬川において水量不足・水質悪化を改善するとともに、親水性のある水辺空間を創出する。																
河川水辺環境整備事業	200,000	府内の河川において親水護岸等の環境に配慮した河川整備を行う。																
目的 対象 方法等																		
担当課・係名	河川課 計画係 河川係 防災・海岸係 公園緑地課 建設係	課・係直通電話番号	075-414-5287 075-414-5285 075-414-5288 075-414-5272															

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	<ポスト水フォーラム関連施策の推進> 水問題国際貢献事業費												
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規										
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 世界水フォーラムの開催を契機に、開催地京都府として、世界の水問題の解決に向けて活動する府内のNPO等団体に対し、当該国際貢献活動を支援し、活動の促進を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1" data-bbox="387 958 1401 1485"> <tr> <td>実施主体</td> <td>(財)京都府国際センター</td> </tr> <tr> <td>助成先</td> <td>水に関わる国際貢献活動を行う団体等</td> </tr> <tr> <td>対象事業</td> <td>上記団体等が行う世界の水問題解決に資する活動等</td> </tr> <tr> <td>要件</td> <td>次のいずれにも該当するもの 府内に事務所を置く団体等が行う事業であること 事業の成果を広く府民に公開できる事業であること 営利或いは政治的・宗教的行為を目的とする事業でないこと</td> </tr> <tr> <td>対象額</td> <td>1件につき30万円以内(但し、対象事業費の1/2以内)</td> </tr> </table>			実施主体	(財)京都府国際センター	助成先	水に関わる国際貢献活動を行う団体等	対象事業	上記団体等が行う世界の水問題解決に資する活動等	要件	次のいずれにも該当するもの 府内に事務所を置く団体等が行う事業であること 事業の成果を広く府民に公開できる事業であること 営利或いは政治的・宗教的行為を目的とする事業でないこと	対象額	1件につき30万円以内(但し、対象事業費の1/2以内)
実施主体	(財)京都府国際センター												
助成先	水に関わる国際貢献活動を行う団体等												
対象事業	上記団体等が行う世界の水問題解決に資する活動等												
要件	次のいずれにも該当するもの 府内に事務所を置く団体等が行う事業であること 事業の成果を広く府民に公開できる事業であること 営利或いは政治的・宗教的行為を目的とする事業でないこと												
対象額	1件につき30万円以内(但し、対象事業費の1/2以内)												
担当課・係名	企画総務課 第3回世界水フォーラム推進室	課・係直通電話番号	075-414-4379										

平成15年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	<ポスト水フォーラム関連施策の推進> 陝西省植樹協力事業費		
予算額	4,500 千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 趣 旨 環境先進地を目指す京都府の国際協力事業として、京都府と友好提携関係にある中国・陝西省における水土流出の進展を防ぐとともに、地球温暖化防止のための二酸化炭素吸収源の拡大等を図るため、陝西省の植樹計画に、府民、関係団体、事業者等と一体となって協力、支援する。</p> <p>2 事業概要 植樹予定場所 中国陝西省西安市郊外 実施予定期間 平成15年度から17年度の3カ年 15年度は京都府、陝西省の友好提携20周年記念事業と位置付けて実施する。</p> <p>方法等 事業実施に当たっては、企業や府民等に対して募金や植樹活動へのボランティア参加を呼びかける。</p>		
担当課・係名	環境企画課地球環境対策推進室	課・係直通電話番号	075-414-4708

平成15年度 当初予算案主要事項説明

商 工 部

事業名	<ポスト水フォーラム関連施策の推進> 環境産業技術協力・販路開拓支援事業費		
予算額	2,000千円	新規 継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 次代の京都の発展を担う新京都ブランド分野の産業育成の一環として、大きな拡大が見込まれる中国市場に、京都の中小・ベンチャー企業が持つ環境保全関連の製品等の市場開拓を促進するとともに、地球環境保全面での国際貢献を図る。</p> <p>2 内 容 産学公連携による研究会の設置 COP3を契機として府内の中小・ベンチャー企業等で組織された、京都府グリーンベンチャー研究交流会を中心に、産学公による「環境産業技術協力・販路開拓研究会」を設置。</p> <p>中国における環境保全市場等の研究 次年度以降に京都企業と中国企業とのビジネスマッチングに繋げるため、中国で販路開拓に携わった経験のある企業等を招いて、中国の環境保全市場の状況を把握・検討する。</p> <p>その他 現地調査や製品ユーザーとなる中国企業等を招いての交流会を実施。</p> <p>3 実施主体 京都リサーチパーク(株)</p>		
担当課・係名	産業活力支援室 新産業推進チーム	課・係直通電話番号	075-414-4852

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	<ポスト水フォーラム関連施策の推進> 水環境理解促進事業費												
予算額	5,000千円	新規・継続の別	新規										
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 第3回世界水フォーラム開催を契機に制作される「京都インクライン物語（仮題）」の上映を通じて京都の水に対する取組を紹介することにより、水の重要性についての府民の理解と自主的な取組を促進する。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1" data-bbox="416 916 1358 1606"> <tr> <td data-bbox="416 916 557 999">制 作</td> <td data-bbox="561 916 1358 999">「京都インクライン物語（仮題）」制作支援委員会</td> </tr> <tr> <td data-bbox="416 1005 557 1240">内 容</td> <td data-bbox="561 1005 1358 1240"> ・約70分（コンピューターグラフィックス10分、アニメ30分、実写30分） ・琵琶湖疏水に関わった青年技術者田辺朔郎や北垣国道京都府知事の活動を、現代の京都に住む少女がタイムスリップして、計画から完成までをレポートする。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="416 1247 557 1323">完成予定</td> <td data-bbox="561 1247 1358 1323">平成15年2月</td> </tr> <tr> <td data-bbox="416 1330 557 1442">上映計画</td> <td data-bbox="561 1330 1358 1442">・府立高校や京都文化博物館において、高校生や府民を対象に上映する</td> </tr> <tr> <td data-bbox="416 1449 557 1606">備 考</td> <td data-bbox="561 1449 1358 1606">・第3回世界水フォーラムにおいて開催される水フェア「水のえん 2003 in 京都」（平成15年3月21日～23日開催、会場：みやこめっせ）で無料上映の予定。</td> </tr> </table>			制 作	「京都インクライン物語（仮題）」制作支援委員会	内 容	・約70分（コンピューターグラフィックス10分、アニメ30分、実写30分） ・琵琶湖疏水に関わった青年技術者田辺朔郎や北垣国道京都府知事の活動を、現代の京都に住む少女がタイムスリップして、計画から完成までをレポートする。	完成予定	平成15年2月	上映計画	・府立高校や京都文化博物館において、高校生や府民を対象に上映する	備 考	・第3回世界水フォーラムにおいて開催される水フェア「水のえん 2003 in 京都」（平成15年3月21日～23日開催、会場：みやこめっせ）で無料上映の予定。
制 作	「京都インクライン物語（仮題）」制作支援委員会												
内 容	・約70分（コンピューターグラフィックス10分、アニメ30分、実写30分） ・琵琶湖疏水に関わった青年技術者田辺朔郎や北垣国道京都府知事の活動を、現代の京都に住む少女がタイムスリップして、計画から完成までをレポートする。												
完成予定	平成15年2月												
上映計画	・府立高校や京都文化博物館において、高校生や府民を対象に上映する												
備 考	・第3回世界水フォーラムにおいて開催される水フェア「水のえん 2003 in 京都」（平成15年3月21日～23日開催、会場：みやこめっせ）で無料上映の予定。												
担当課・係名	企画総務課 第3回世界水フォーラム推進室	課・係直通電話番号	075-414-4379										


平成15年度当初予算案主要事項説明

府民労働部

事業名	<ポスト水フォーラム関連施策の推進> 府民運動推進事業費		
予算額	15,000 千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>府民一人ひとりの参加と交流により、明るく潤いに満ちた「あすの京都」を創りあげる府民運動推進協議会の事業に対して助成する。</p> <p>2 事業展開</p> <p>「世界水フォーラム」の府民意識の盛り上がりを継承し、「ポスト水フォーラム事業」として位置付けるとともに、「交流」の視点を重視した府民運動を展開する。</p> <p>3 主な事業内容</p> <p>河川、海浜、湖沼周辺等のクリーン作戦 水辺環境保全活動 市町村協議会事業費補助 府民運動推進・交流大会 実践活動情報誌の発行</p> <p>参 考</p> <p>新しい歴史に向かって走ろう府民運動推進協議会 * 設 立 昭和60年3月28日 * 構成団体 507団体（平成14年12月現在）</p>		
担当課・係名	府民労働総務課 府民相談係	課・係直通電話番号	075-414-4210

平成15年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	<ポスト水フォーラム関連施策の推進> 水と農・ふれあいづくり推進事業費		
予算額	3,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>巨椋池干拓地において、地域住民や農業者など多くの府民参加により、自然環境と調和した用排水路等の施設管理方法を検討し、適切な土地改良施設の維持管理と、継続的な自然環境保全活動（「水と農」とのふれあいづくり）を推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>Step 1 多くの府民が、巨椋池干拓地の農業と自然環境への関心と理解を深め、実際に体験する取組</p> <p>ボランティア活動等との連携 現地調査事業 府民参画で、巨椋池干拓地の農業と動植物の生態系との関わりを調査し、田園自然環境の価値の認識と問題意識を醸成</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>Step 2 多くの府民が異なる意見・要望等を提案し、自然環境と調和した土地改良施設の維持管理の方法を検討</p> <p>環境保全検討会 府民参画で、農村地域における自然環境と調和した土地改良施設の維持管理のあり方を検討</p> </div> <div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;">  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>適切な土地改良施設の維持管理と継続的な自然保全活動の推進 - 「水と農」とのふれあいづくり -</p> </div> <p>3 実施主体 京都府</p> <p>4 負担区分 国1/2、府1/2</p>		
担当課・係名	耕地課 計画係	直通電話番号	075-414-5042

平成 1 5 年度当初予算主要事項説明

教育委員会

事業名	<p><ポスト水フォーラム関連施策の推進> 環境教育推進事業費</p>								
予算額	2,000千円	新規・継続事業の別	継続						
事業内容	<p>1 目的 小・中・高等学校における環境教育を推進し、環境保全やよりよい環境の創造のために主体的に行動する実践的態度や能力等の育成に努める。 平成14年度の第3回世界水フォーラムの取組や身近な水資源の水質調査、自然環境調査などに引き続き、平成15年度はエコスクール活動の他、前年度の取組・研究成果を府内の学校に波及させる取組等を行う。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="331 1182 1422 1809"> <tr> <td data-bbox="331 1182 507 1272">指定校数</td> <td data-bbox="507 1182 1422 1272">小・中・高等学校各2校 計6校</td> </tr> <tr> <td data-bbox="331 1272 507 1361">指定期間</td> <td data-bbox="507 1272 1422 1361">2年間()</td> </tr> <tr> <td data-bbox="331 1361 507 1809">取組内容</td> <td data-bbox="507 1361 1422 1809"> <p>環境保全やよりよい環境を創造するための実践的な活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然環境調査 ・環境マップ作成 等 <p>環境教育の取組・研究結果の波及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究報告の作成 ・ホームページ上での成果の発表 ・公開事業を含む研究発表会の実施 等 </td> </tr> </table>			指定校数	小・中・高等学校各2校 計6校	指定期間	2年間()	取組内容	<p>環境保全やよりよい環境を創造するための実践的な活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然環境調査 ・環境マップ作成 等 <p>環境教育の取組・研究結果の波及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究報告の作成 ・ホームページ上での成果の発表 ・公開事業を含む研究発表会の実施 等
指定校数	小・中・高等学校各2校 計6校								
指定期間	2年間()								
取組内容	<p>環境保全やよりよい環境を創造するための実践的な活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然環境調査 ・環境マップ作成 等 <p>環境教育の取組・研究結果の波及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究報告の作成 ・ホームページ上での成果の発表 ・公開事業を含む研究発表会の実施 等 								
担当課・係	学校教育課 指導第1係 高校教育課 指導第2係	庁内電話	5833 5852						